

埼玉県職員募集広報動画「福祉職に密着してみた。」テキスト版 ※ 所属は令和6年3月現在

【冒頭ダイジェスト】0分0秒から0分12秒

南児童相談所 吉澤主事

- こちら側が焦ってしまうことがありました。

南児童相談所 糸永所長

- ☆ そういった方々に少しでも力になりたいと。

【自己紹介】0分13秒から0分19秒

南児童相談所 吉澤主事

- 埼玉県南児童相談所の吉澤 祐衣です。

【埼玉県を志望した理由は？】0分20秒から0分55秒

南児童相談所 吉澤主事

- 大学3年生の時に、埼玉県の児童相談所で実習をしたことが大きく影響しています。実際に現場を見させてもらう中で、次から次へと入る通告対応に職員全体で声を掛け合いながら、迅速に対応している姿や、どんな時も相談できる環境があることを知り、職場の温かさを強く感じました。そのような職場環境の中で、支援を必要とするお子さんのためにできることを考えたいと思ったのが、入庁を決めた理由の1つです。

【吉澤さんの印象は？】0分56秒から1分19秒

南児童相談所 糸永所長

☆ 吉澤は非常に真面目で、とにかく大変な仕事なんですけれども、あまり愚痴を言うこともなく、常に情緒が安定していて、いろいろ難しいケースに対しても丁寧に対応している印象です。

【業務内容について】1分20秒から1分44秒

南児童相談所 吉澤主事

○ 児童福祉司として、児童に関する様々な相談に応じ、課題解決のためにお子さんや保護者の方と面接をしたり、関係機関と連携しながら支援や援助を行っています。また、お子さんの安全を守るという観点から、必要に応じて、一時保護や施設入所の対応を行うこともあります。

【意識・心掛けていることは？】1分45秒から2分20秒

南児童相談所 吉澤主事

○ 入庁後に受けた研修の中で、「家族のことを一番知っているのは家族自身である」という言葉が非常に印象に残っていて、どんな時もまずはお子さんやご家族の考えや意見、価値観などを丁寧に聴き、受け止めるということを心掛けています。その上で、専門職として、お子さんが安心して生活するために、ご家族の方が、以前よりも少しでも良い方向に進むためにはどうしたら良いのか考えるようにしています。

【働く環境について】2分21秒から2分56秒

南児童相談所 吉澤主事

○ 日頃から、チームワークを大切にし、職員全体で助け合いながら仕事に取り組んでいるので、とても居心地の良い職場であると感じています。児童相談所の仕事は、お子さんやご家族の今後の人生に関わる重要な役割を担っているからこそ、ケースワークを進めるにあたって、行き詰まってしまうことも多々あるんですが、そのような時は経験豊富な上司や先輩

に相談し、的確なアドバイスを受けながら業務に活かしています。

【どんな人材になっていきたい？】2分57秒から3分15秒

南児童相談所 吉澤主事

- どんな時も、お子さんのために何ができるかを考えて、支援を諦めずにやっていきたいですし、また相手のニーズに沿った支援が行えるように、今後も経験を重ねながら児童福祉司としてのスキルを高めていきたいです。

【どんな人材になってほしい？】3分16秒から3分41秒

南児童相談所 糸永所長

- ☆ 今のままでも十分なのですが、引き続きまだ3年目ですから、まだまだ身に付けなければならない知識であるとか、技術がありますから、そういったものを着実に身に付けてもらって、今と同じように、ご家族やお子さんに丁寧に関わってもらいたいなと思っております。

【求める人物像について】3分42秒から4分13秒

南児童相談所 糸永所長

- ☆ いろいろなタイプの職員がいていいと思うんですけども、やはり家族や子ども、いろいろお困りのご家庭がたくさんあるので、そういった方々に、少しでも力になりたいと。そのためには自分だけがというよりも、他の職員とも協力し合いながら、向かっていくという姿勢を持った職員を望んでおります。

【やりがいを感じる時について】4分14秒から5分31秒

南児童相談所 吉澤主事

- 児童相談所で出会うお子さんは、何らかの理由で苦しんでいたり、傷ついていることが多く、はじめからお子さんの素直な気持ちを聞き出すことが難しい時があります。実際に私も出会ったお子さんの中で、出会った当初から緊張が強く、

面接場面でも固まってしまう、話ができず、こちら側が焦ってしまうことがありました。

しかし焦らずに、まずはお子さんと一緒に過ごす時間を増やすことから始め、意見が言いやすい方法を試行錯誤しながら関わっていくうちに、お子さんから素直な気持ちを話してくれるようになり、その気持ちを家族にも共有しながら、これからの生活について考えられた経験があります。

私たち職員は親子の間に入り、お互いの気持ちを擦り合わせながら、お子さんが安心して生活するために、どうしたら良いのか慎重に話し合っていくのですが、その分最終的にお子さんが毎日笑顔で過ごせるようになったことを知った時は、児童福祉司として、その家庭に関わらせてもらって本当に良かったなと思いますし、一番のやりがいにつながっています。

【埼玉県職員を目指す方へ】5分32秒から6分04秒

南児童相談所 吉澤主事

- お子さんの命に関わる仕事であるがゆえに、背負うものも大きいですが、その分職員同士のつながりが強く、ささいなことでも相談できる環境が常にあります。また、他職種の方との連携もあり、日々新しい気付きを得ることができ、自分自身の成長にもつながります。埼玉県を支えていくために、みなさんと一緒に働けることを心待ちにしております。